

9月定例会

9月定例会では各会計補正予算案10件、各会計決算認定案3件、条例案等10件の計23件の議案等の審議を行いました。

本会議では、3名から議案質疑が行われ、また、12名から市政全般についての一般質問が行われました。その主な内容は、次のとおりです。

議案質疑

一般会計補正予算(第3回)

どんなもの？

木製ダムの調査研究事業

(自民クラブ)

問 今回、事業に取り組みに至った経緯と事業内容・将来性について問う。また、ダムを設置して景観を損なう恐れはないのか。

答 一昨年の災害を教訓に、災害に強い森づくりの必要性を認識しつつ、その一環として取り組むもので、長期的な展望のもと、事業実施の提案に至った。

今回、木製ダムの適地の選定の他、現地材を使い、木組み、現地での木材加工、木枠の検討を行い、黒瀬ダム周辺2か所に設置する。事業効果として、土石流や災害

に強い森づくりを目指しており、京都大学や全国治水砂防協会の指導を受け、地元住民や市民、建設業者等との協力の下、試験的に設置するものである。将来性については、一般的に木の機能耐用年数は10年と言われているが、腐食等に対し定期的な部材の取り替えによつて継続性を保ちながら、木製ダムの変化を見てみたい。また、維持管理の仕方、間伐後の周りの植生などの効果を調査して、各種の活用を模索したい。

景観との調和については、現地材を利用して設置するため、木材特有の景観に優れ、自然に優しいダムと認識している。

公園整備より図書館 駐車場としての利活用を！

(自民クラブ)

問 まちづくり基盤整備事業として、新図書館建設予定地北側用地の公園設計が提案されているが、どのような整備を行うのか。

議会サイドでは、当該用地はむしろ図書館駐車場として利用したほうがよいとの意見が多数示されたが、どのように考えているのか。

答 今回、病院跡地を公園として整備を図り、併せて北側市道からの車両の進入路として、橋りょうの実施設計を行う。

まちづくり交付金を受けて、まちづくり基盤整備事業を実施する中、病院跡地の公園整備は基幹事



生まれ変わる病院跡地

業として、一方、図書館整備は市の提案事業として実施するため、補助の関係からそれぞれ別事業となる。

病院跡地は、平成16年6月に公園用地として、まちづくりの整備事業の事業認可を受け、交付金・補助金を得て、土地開発公社から買い戻しを行った。よつて、病院跡地は、あくまでも公園用地として位置付けられているため、図書館の駐車場として整備はできない。ただ、公園を利用するための駐車場は設置が可能であり、台数も県・国とも協議をしながら定めていくかたちで整備をしたい。

ふるさと産品振興事業とは？

(無党派)

問 ふるさと産品振興事業については、地元産品の知名度を上げ新たな販路を開拓するため、

関西圏を中心に販売促進等のPR活動を展開すると聞くが、事業を担う陣容とPR活動の内容を問う。

また、この事業に使うポスターの印刷業者選定は、競争の原理を働かせ、入札によつて行うのか。

答 当該事業を実施する陣容は、今年度設置したふるさと産品係2名と産業政策係に所属する大阪事務所駐在員1名の3名が中心となる。

PR方法は、西条産品のPR用ポスターを製作して、大阪市内を中心に地域を絞り、宣伝アピールに努めたい。まず、JR大阪駅にある巨大な掲示板に西条市の産品ポスターを1週間掲示したい。また、梅田・本町・難波・天王寺・心斎橋等、地下鉄主要駅に大々的にポスター掲示を行い、このポスター掲示を契機に、関西圏の放送局・雑誌社・料理ライター・調理専門学校等に季節ごとの西条産品の現物も持ち込み、PRしたい。

さらに、大阪だけでなく東京・名古屋・福岡等でデパート地下での西条産品の展示即売会等の実施についても検討している。

もう一つの柱として、市報を通じて、地産地消や食育のテーマに沿つたふるさと産品の紹介を考えている。

ポスター製作業者は、地方自治法あるいは地方自治法施行令・西条市契約規則に定められた手続きで選定をしたい。

乳幼児健康支援デイサービス 施設設置及び管理条例 乳幼児デイサービスへの 積極的な取り組みを！

(無党派)

問 この事業は、全国的に病児・病後児保育施設の整備が遅れる中、積極的な取り組みである。

市立病院の敷地内に施設を設置するための今回の条例整備であるが、病児・病後児のデイサービスの内容を問う。

また、今後、事業が進むにつれて、利用者の増加が想定されるが、職員対応や事業内容による費用負担の概算、利用者負担をどの程度見込んでいるのか。

答 サービス内容は、病気回復期における児童をお預かりし、保護者に代わり保育するものであるが、対象児童が病気回復期にあるため、通常の保育に加え、問診・体温測定・必要に応じた投薬等、症状に応じた対応をする。

市立周桑病院に業務委託するため、職員体制は同病院の看護師と保育士各1名の2名体制で、基本的に乳幼児の定員は4名となるが、それ以上の利用希望がある場合は個々の状態を見ながら対応したい。

なお、利用者の負担費用は1日2,000円で、別途、食事代・おやつ代等が実費負担となる。